

# 女性活躍推進事業【広陵町】

総事業費	851 千円
交付金額	425 千円

## 地域の実情と課題

**女性** ・結婚・出産を機に退職する女性が多い。  
 ・女性が家庭内の家事・育児の大部分を担っている。  
 ・働きたくても、家事・育児を理由に働けない女性が多い。

**職場** ・人材不足を課題とする企業が多い。

## 目的・目標

- ・女性就業率の向上(M字カーブの底を浅くする・女性の再就職促進)
- ・働きたい女性と人材を求める企業のニーズのマッチング  
 (目標: 15~65歳の女性の就業率58%以上)
- ・夫婦間の家庭内役割分担の促進(目標: 男性の家事関連時間1.75時間以上)

## 事業の特徴

**【マザーズセミナー】**  
 対象者: 再就職を目指す女性 講師: ハローワーク大和高田職員  
 再就職に向けた、就職活動の進め方や職場の選び方、仕事・家庭の両立等について学んでいただいた。

**【令和4年度広陵町女性就労に関するアンケート調査】**  
 対象者: 町内女性1,000人(25歳~74歳) 調査方法: 郵送  
 女性の就労に関する実態や働きたい職場環境について調査した。

**【家族(男女)共同の家事・育児を考えるワークショップ等実施事業】**  
 対象者: 乳幼児を子育て中の家族  
 広陵町で長年活動するNPO法人に事業を委託し、NPOの知見を活かした事業ができるよう企画段階から協働で行った。前半をイベント、後半を男女共同の家事・育児に関するワークショップとして実施した。

## 連携団体

**【マザーズセミナー】**  
 ・ハローワーク大和高田: 共催・講師・広報・資料作成ほか  
 ・香芝市: 共催・広報・会場使用料(折半)ほか  
 ・ほっとハウス(市民団体): 託児  
 ・エコール・マミ(商業施設): 会場(包括連携協定による)

**【令和4年度広陵町女性就労に関するアンケート調査】**  
 ・畿央大学: アンケート分析  
 ・産業総合支援課: 調査内容の連携(中小企業、小規模企業実態調査)

**【家族(男女)共同の家事・育児を考えるワークショップ等実施事業】**  
 ・NPO法人家族・子育てを応援する会: 委託・事業内容の企画・チラシ作成配布・参加者募集・参加者のアフターフォローほか  
 ・エコール・マミ(商業施設): 会場(包括連携協定による)

## 事業の効果

**【マザーズセミナー】**参加者数: 10人 満足度: 90%  
 再就職を目指す女性が、具体的な就職活動の方法を学ぶことができ、子育てと就職活動を両立することに対する不安解消に役立つ内容となった。

**【令和4年度広陵町女性就労に関するアンケート調査】**回収率: 44.6%  
 女性活躍施策推進の基礎資料を得た。「中小企業、小規模企業実態調査」と情報を連携して実施することで、より立体的に女性就労をとりまく実態をとらえることができた。

**【家族(男女)共同の家事・育児を考えるワークショップ等実施事業】**  
 参加者数: 計36人(大人のみ) 満足度: 96%  
 男女それぞれグループに分かれて、家庭内の悩みごとや、家事育児の役割分担のノウハウ等について話し合い、共有した。男女の考え方の差や、他の家庭でどうしているのかを知り、夫・妻の本音に気付く機会となった。

## 今後の課題

**【マザーズセミナー】**  
 下のアンケート調査で、通勤時間が短い職場(町内事業所)・子育て支援に関するニーズの高さがわかった。当セミナーでも、アンケート結果を活かして、町内企業を選択肢としてもらうアプローチや、子育て関連情報の提供を行っていききたい。

**【令和4年度広陵町女性就労に関するアンケート調査】**  
 調査結果について、町内企業に共有していくことで、女性の働きやすい職場の増加につなげていく必要がある。令和5年度以降調査結果を活かした取組を進めていく。

**【家族(男女)共同の家事・育児を考えるワークショップ等実施事業】**  
 子育て中の家族を対象にした結果、相対的に男性の参加者の割合が低かった(27%)。男性参加者を増やすアプローチを考える必要がある。

# 事業の概要

## 【マザーズセミナー】働きたい女性の再就職を支援

履歴書の書き方や面接といった直接就職活動に役立つノウハウや、企業の探し方、働き方に関する知識、仕事と家庭の両立の工夫や無理しないための考え方などについてハローワークのマザーズコーナー職員を講師として、セミナーを実施した。



開催場所: エコール・マミ マミホール  
 対象者: 再就職を目指す女性  
 参加者数: 10人 満足度: 90%

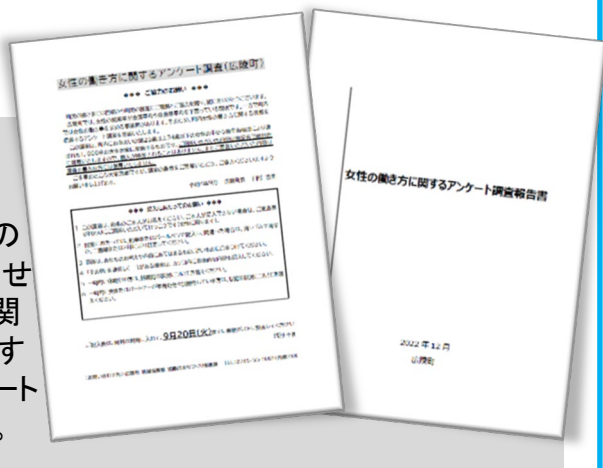
### 工夫

- ・託児あり  
→育児中でも、子どもを連れての参加が可能
- ・商業施設での開催  
→買い物ついでに参加できるので、再就職活動を始めやすい
- ・ハローワーク大和高田と共催・講師を依頼  
→実践的な内容を学べる・ハローワークへの心理的ハードルを下げ、就労につながりやすくなる効果が期待できる



## 【令和4年度広陵町女性就労に関するアンケート調査】

産業分野の「中小企業、小規模企業実態調査」の実施時期にあわせて、女性就労に関する現状を把握するためのアンケート調査を実施した。



調査対象	広陵町内に在住する満25歳以上74歳以下の女性1,000名
調査期間	令和4年9月5日(月)～9月20日(火)
調査方法	郵送により調査票を配布、郵送により回答
回収結果	446件(回答率44.6%)

## 【家族(男女)共同の家事・育児を考えるワークショップ等実施事業】

男女それぞれグループに分かれて、家庭内の悩みごとや、家事・育児の役割分担のノウハウ等について話し合い、共有した。男女の考え方の差や他の家庭でどうしているのかを知り、夫・妻の本音に気付く機会となった。

### 工夫

- ・ワークショップ中に子どもコーナー設置  
ワークショップ中、同室内でスタッフが子どもを遊ばせることで、安心して参加していただけた。
- ・地元に根ざして長年活動するNPOに委託  
NPOと事業の企画段階から何度も打合せを行い、協働で実施することで、NPOの知見やノウハウを多分に活かしていただける事業実施を心がけ、相乗効果を狙った。
- ・商業施設での開催  
気軽に参加できるよう、商業施設で事業を行った。

開催場所: エコール・マミ マミホール  
 参加者数: 計36人(大)満足度: 96%

